

(本発表のお問い合わせ先)

政策課

広報資料取扱主任: 好井 智哉

電話 087-839-2135

【市長定例記者会見】「みんなで考えてみん？高松市の課題 課題ピッチ&交流会」を開催します！

本市では、今年度から、事業者と互いに資源を持ち寄り、地域課題の最適な解決手法を協議し、課題解決を図る「官民共創推進事業」に取り組んでおりますが、本市の抱える課題を、大企業の新規事業開発部門やスタートアップ企業等に向けてプレゼンを行い、事業者から課題解決のアイデアやノウハウなどを募集し、マッチングして解決を図る「みんなで考えてみん？高松市の課題 課題ピッチ&交流会」を開催します。

【開催日時】

令和7年12月8日(月)15:00～17:00(受付開始 14:30)

【開催場所】

ARCH Toranomon Hills(東京都港区虎ノ門1丁目17番1号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー4階マグネットルーム)

【当日のスケジュール】

15:00 開会

15:05 講演:社会課題をビジネスに。リターンとインパクトの両立した事業開発の秘訣とは？

(株)ソーシャル・エックス 代表取締役 伊藤 大貴 氏

15:25 本市職員による課題ピッチ・課題の質疑応答(1課題当たり10分程度)

①観光交流課:「玉藻公園を起点とした夜型観光コンテンツ造成と宿泊滞在を促進したい！」

②南部土木センター:「唯一無二の「日本最古の道路標識」をきっかけに地域を盛り上げたい！」

③政策課地域活力推進室:「離島の暮らしを支える移動支援の在り方を共創したい！」

④土地改良課:「地域の手で公共インフラ(法定外公共物)を守り、支えたい！」

⑤こども保育教育課:「都市部の保育施設の申込集中×郊外在住高齢者の孤立

新たな共生モデルを創りたい！」

課題ピッチ終了後 名刺交換会・交流会

※ イベント詳細は、別添チラシのとおり。

※ 開会の挨拶、講演、本市職員による課題ピッチ・課題の質疑応答については、Web配信を行いますので、本市の課題を知りたい、一緒に課題解決方法を考えたい、という地元の事業者の皆様はぜひ聴講ください。

【イベント運営・問い合わせ先】

(株)ソーシャル・エックス concierge@socialx.inc



presented by **Takamatsu-City**

参加
無料

／ みんなで考えてみん？高松市の課題 ／

課題ピッチ & 交流会

高松市との
コラボが
めちやくちや
とことん
面白یکن
考えてみん？
高松

2025

12 月 **8** 日 月 **15:00-17:00**
(受付開始 14:30)

現地会場：ARCH Toranomon Hills

東京都港区虎ノ門 1丁目17番 1号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー 4階 マグネットルーム

こんな方に
参加してほしい
イベントです！

- ・高松市の課題を知りたい方
- ・高松市と一緒に課題解決方法を考えたい方
- ・高松市と接点を持ちたい方

Program

1 高松市職員による課題発信ピッチ！

環境からコンテンツ開発、これまでのあり方を改めて考えたいなど、多種多様な社会課題へ日々向き合う高松市職員による課題発信ピッチを行います。

#夜型観光コンテンツ造成 #離島の新たな移動支援 #法定外公共物の今後のあり方
#日本最古の道路標識 #都市部保育施設の申込み集中×郊外在住高齢者の孤立

2 講演：リターンとインパクトの両立した事業開発の秘訣とは？

講師：(株)ソーシャル・エックス 代表取締役 伊藤大貴
企業と自治体とのオープンイノベーションが生み出す“社会課題起点の事業開発”を解説します！

3 高松市職員・参加者との交流 & 名刺交換会！

高松市職員やイベント参加者同士と直接話せる交流タイムもございます。
課題について直接ご相談いただきたい方など、是非ご参加ください。

イベントへ
参加したいと
思ったら？

二次元コードからお申し込みください。
申込締切
12月 7日 (日)



香川県高松市ってこんなところ。

「四国の中枢都市」「豊かな自然環境」「芸術のまち」という3つの側面を持ち、古くから四国への玄関口として交通網が発達しています。瀬戸内海と讃岐山脈に囲まれた自然豊かな環境の中に、近代的な都市機能と伝統文化が共生しています。

高松市の目指す官民共創とは

「行政主導でもない、民間任せでもない官民共創」
民間企業や地域の多様な主体とともに、新たな価値を創り出して
いくことを目指しています。

市職員が自ら地域課題を洗い出し、発信することで、民間企業の持つ技術やアイデアとのマッチングを促し、実証や社会実装へとつなげていきます。こうした取り組みを通じて、官民双方の知見とリソースを活かしながら、持続的に課題を解決できる仕組みを構築し、共に学び・成長する地域社会の実現を目指しています。今回のイベントを、高松市との新たなイノベーションが生まれる「はじめの一步」にしませんか。皆様のご参加を是非お待ちしております。

1

開会のご挨拶

● 高松市からイベント開催にあたってのご挨拶をいたします。

講演 社会課題をビジネスに。 リターンとインパクトの両立した事業開発の秘訣とは？

- 企業と自治体とのオープンイノベーションが生み出す“社会課題起点の事業開発”を解説。企業の強みを社会課題に掛け合わせることで、新たな顧客価値と収益性を同時に実現する実践的プロセスを、複数の成功事例を通じて紹介します。



(株) ソーシャル・エックス 代表取締役 伊藤大貴

2002年早稲田大大学院(理工学)修了後、日経BP。2007年より横浜市議会議員3期10年。2017年横浜市長選立候補後、「逆プロボ」を立ち上げソーシャル・エックスを創業。世界銀行や新経連、経済産業省、各地方経産局、日経BP、時事通信社、東海若手市長会、政府主催勉強会など講演多数。著書に『ソーシャルX』『スマートシティ2025』『日本の未来2021-2030』等。日経ビジネス『伊藤大貴のソーシャルX』、時事通信社JAMP『オピニオン』にて連載中。文科省「DX人材養成プログラム開発・実証事業」有識者。武蔵大学客員教授、吉備国際大学非常勤講師で「官民オープンイノベーション論」「メディア論」を担当。ARCHメンター。世界銀行アドバイザー(都市開発、インフラ、自治体アライアンス)。地域総合整備財団(ふるさと財団) 公民連携アドバイザー。ソーシャルXインパクト投資事業有限責任組合投資責任者。

2

高松市が提案を募集する社会課題の紹介プレゼン・質疑応答

- 高松市が抱える具体的な社会課題を職員がピッチで紹介します。

観光交流課

玉藻公園を起点とした
夜型観光コンテンツ造成と
宿泊滞在を促進したい！

#夜型観光 #重要文化財



南部土木センター

唯一無二の「日本最古の
道路標識」をきっかけに
地域を盛り上げたい！

#歴史的資産 #地域振興



政策課

離島の暮らしを支える
移動支援のあり方を
共創したい！

#離島振興
#移動・モビリティ



土地改良課

地域の手で公共インフラ
(法定外公共物)を守り、
支えたい！

#ため池 #地域インフラ



こども保育教育課

都市部保育施設の申込み集中
× 郊外在住高齢者の孤立
新たな共生モデルを創りたい！

#保育施設 #都会と郊外の差



3

名刺交換会・交流会（現地参加限定）

- 高松市職員や参加企業同士で直接の名刺交換・ネットワーキングが可能です。

4

本イベントは、高松市とご参加いただいた方とのイノベーションを始める「第一歩」です。
発表された課題に対し、具体的な可能性を感じた場合は、
イベント終了後、フォローアップとサポート体制をご案内いたします。
この共創を一過性のものにせず、持続的な関係として発展させていきたいと考えています。
イベントからはじまる出会いを、未来に向けた具体的なアクションに繋げてください。
詳細については、イベント終了後にご案内いたします。

主催 高松市



運営 株式会社ソーシャル・エックス

SOCIALX

本イベントに関するお問い合わせ
▶ concierge@socialx.inc

イベントの参加申し込みはこちら

申込締切

12月7日

